

JASRA ニュース VOL.01/2022.04.18

土質改良プラント認証制度始まる！

一般財団法人先端建設技術センターでは、第三者認証機関として「建設発生土土質改良プラント認証制度」を開始する。

現在、全国では約 200 の自治体で改良土が使用されており、各自治体において改良土の品質基準が定められている。改良土の利用拡大のためには、改良土基準が定められていない自治体での利用を促進する必要があることから、先端建設技術センターが基準作りに乗り出した。

また、既存の自治体ごとのプラント認証制度についても、制度の高度化・運営効率の観点から、第三者認証制度への移行を積極的に働きかける。

本制度の制定にあたって、円滑に制度の運営が行われるよう当協会も協力する方針である。

国土交通省では、「建設リサイクル推進計画 2020～“質”を重視するリサイクルへ」を策定しており、建設発生土の有効利用および土質改良プラントの役割が大きくなることを示唆している。当協会としても、建設発生土が適正に取り扱われる制度の構築を強く望む。

本制度は、令和 4 年内に運用開始が予定されている。

「宅地造成等規制法の一部を改正する法律案」(盛土規制法案)が閣議決定 ～危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制～

令和 4 年 3 月 1 日、盛土等による災害から国民の生命・身体を守る観点から、盛土等を行う土地の用途やその目的にかかわらず、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成等規制法の一部を改正する法律案」(盛土規制法案)が閣議決定された。

背景として、静岡県熱海市で大雨に伴って盛土が崩落し、大規模な土石流災害が発生したことや、危険な盛土等に関する法律による規制が必ずしも十分でないエリアが存在していること等がある。これらを踏まえ、「宅地造成等規制法」を抜本的に改正して「宅地造成及び特定盛土等規制法」とし、土地の用途にかかわらず危険な盛土等が包括的に規制される方針である。

なお、本法律は本年 6 月末日までに成立される予定だが、技術基準の策定に関しては、当協会の高野専務理事が参画している。盛土等規制法のなかには、「土砂一時堆積場」も含まれる予定で、土質改良プラントの原料土ヤードおよび改良土ヤードも対象となる可能性がある。当協会としては、土質改良プラントの運営に支障を来さないよう意見を述べ続けたい。

★詳細は、https://www.mlit.go.jp/report/press/toshi06_hh_000077.html を参照。

第1回技術研修会 報告 「改良土プラントでなぜ石灰を使用するのか」

去る令和4年4月13日、当協会初のオンラインセミナー「改良土プラントでなぜ石灰を使用するのか」が開催された。第1回の講師は、全国各地で改良土プラントの開発を手掛けてきた環境テクノサービス（株）松本和彦副社長にお願いした。

石灰は日本国内で賄える数少ない鉱物である。通常のイメージでは石灰は白いと思われているが、採取した石灰石はグレーや茶色と様々であり、焼成することで炭酸ガスを抜いて白くなる。焼成した生石灰は土に混ぜると土中の水分と反応して、①消化吸収反応（脱水・発熱・膨張）→②イオン交換反応→③ポソラン反応→④炭酸化反応と大きく4つの反応過程を経て、安定性を増していく。

なぜ、改良土プラントで石灰を使用するのか？ という理由は主に2つあると考えられる。1つ目は土粒子が団粒化し扱いやすい改良土になること。2つ目は長期保存できることである。セメント系固化材は、自硬性は高いものの一度反応が終了して保存すると、その後の強度増加があまり期待できず劣化していく。その点、石灰は長期保存しても劣化することがなく、時間が経過しても安定的な強度が見込めると解説。

最後に、視聴者との活発な質疑応答がなされ、「大いに勉強になった」との声も上がった。本研修会は定期的開催する予定。



環境テクノサービス（株）松本副社長

お知らせ

【1】行事予定

- ・4月26日（火）13:00～16:30：第1回講習会「建設発生土リサイクルの更なる促進に向けて」／会場：星稜会館ホール（東京都千代田区）
- ・7月12日（火）13:30～14:30：第2回技術研修会／オンラインセミナー
- ・10月20日（木）：「土サミット2022」見学会／会場：東京都建設発生土再利用センターおよび成友興業（株）
- ・10月21日（金）：「土サミット2022」／会場：ホテルニューオータニ東京

【2】通常総会の予定

- ・8月26日（金）：「第2期通常総会」／会場：未定

【3】4月15日現在の会員数

- ・正会員 38社 賛助会員 20社 特別会員 1社 合計 59社

【4】投稿記事の募集

- ・「JASRA ニュース」では、会員の皆様からの投稿記事を募集しています。ご希望の方は、下記事務局までお問合せください。

事務局

一般社団法人 全国建設発生土リサイクル協会

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 22

電話：03-3526-2129 FAX：03-3526-2139

E-mail：info@jasra.or.jp URL：<https://jasra.or.jp/>

————— JASRA ニュース VOL. 01 令和4年4月18日発行 —————